

秋
10月

平成13年10月9日発行

広報

つるが

2001



国際色豊かに 芸術の秋 真っ盛り！（9月29日 / リトアニア室内管弦楽団演奏会）

contents

市長へのメッセージ、
ご提案ありがとうございました！・・・ 2~3
市町村合併シンポジウム・・・ 4~7
ピンがリサイクルできない？・・・ 8~9
緊急告知放送機能試験・・・10~11
つるがポートフェア2001・・・12~13
街角スケッチ・・・14~15
秋季火災予防運動・・・16
おしらせほか・・・17~24

No. 717

r100 再生紙を使用
しています

市長へのメッセージ

多くのご提案 ありがとうございます

今年6月「若人の夢が広がる街をつくるつるが」をテーマに「市長へのメッセージ」を募集しましたところ、多くのご提案等をいただき誠にありがとうございました。1通1通拝見させていただきました。総数335通(460件余り)のご提案等については、今後の市政運営の参考とさせていただき、21世紀の「ふるさと敦賀」の街づくりに市民のみなさんとともに取り組んでまいりたいと考えますので、なお一層のご協力をお願いいたします。

敦賀市長 河瀬 一治

特にご提案等の多かったものの中から、市長がコメントをします。

JR直流化と関西方面からの直通新快速電車の運行について

JR湖西線、北陸本線の直流化については、敦賀市の発展のため欠かせないものと考えています。今後も直流化実現に向けて、市民のみなさんへの啓発運動・JR側への要望活動を続けるとともに、人が集まる魅力的なまちづくりを行っていきます。



現在の敦賀駅

敦賀駅の改築について

JR敦賀駅舎の改築については、基金の積み立てをし、北陸新幹線も視野に入れながら、敦賀市の玄関口にふさわしい駅舎と、その周辺整備について研究を進めています。

歩道の改修と街灯設置について

歩道には、高低差があり通学路としても危険な箇所が見受けられるため、人にやさしい道づくりを進めています。また、街あかり創出事業として市全体の道路の街灯を整備していきます。

運動公園(山を含む)を花見の名所に

運動公園に隣接する山林は、今後開発を検討する段階でご提案を参考にさせていただきます。また、公園内の菖蒲は昨年株分けをし、併せて池周辺の通路を整備しました。



運動公園内の修景池



利用を待つ空き店舗

商店街空き店舗の有効利用について

空き店舗対策として空き店舗での開業者に対する補助制度を設け、支援しています。今後、市民のみなさんの活力による有効利用を働き掛けていきたいと思っています。

若者が定着し、就職できる企業誘致を積極的に

平成17年度完成を目指して産業団地の整備を行っています。若者が定住し、働くことができる企業があることは、産業の発展だけでなく、市全体の活性化につながると考えています。

港・金ヶ崎緑地公園に民間活力を生かした総合レジャー施設の建設を

県の金ヶ崎緑地公園整備が平成17年度に完成することとなります。その後、金ヶ崎周辺も含め、みなさんのご意見を聴いて、整備を進めていきたいと考えています。



整備が進む金ヶ崎緑地

市民温泉の宿泊施設建設について

宿泊施設については、採算性などを考え、現在のところ計画しておりませんが、今後、社会情勢・利用者のニーズ等を考え合わせ、研究します。



建設中の市民温泉

市町村合併シンポジウム

あなたはどんな街に したいですか？

9月9日(日)、プラザ萬象で県内6か所で行われたシンポジウムの締めくくりとして、敦賀市長、美浜町長、三方町長ら250人が参加し、「市町村合併シンポジウム」が開催され、基調講演とパネルディスカッションが行われました。
みなさんも、将来この敦賀市をどんな街にした
いのか、そのために合併は必要なのか、考えてみ
ませんか。



市町村合併

国では、平成7年に合併特例法(市町村の合併の特例に関する法律)の期限を10年間延長するなどの改正を行い、全国におよそ3,300ある市町村を約3分の1にと考えています。

県も昨年12月、都市機能創出型となる敦賀市・三方町・美浜町の合併案などを示した要綱を策定しています。

合併特例法の財政支援や特例制度を受けるには、平成17年3月31日が合併の期限となります。

合併を行うとすれば、手続き等に必要期間を考えると今年度(平成13年度)はみんなど考えなければならぬ大切な年といえます。

合併特例法より

主な財政支援

合併市町村補助金 合併後3か年度間を限度として、合併による電算システムの変更や庁舎の改修など、市町村建設計画に位置付けられた事業に対して一定の額が補助される。

合併特例債 合併後10年間、市町村建設計画に位置付けられた、まちづくりに必要な公共施設の整備や旧市町村単位の住民の連帯強化等のための基金積立等について、合併特例債を発行することができる。

普通交付税の算定の特例 合併から10か年度間は、合併前の普通交付税が全額保障される。さらにその後5年度間で本来の算定額に段階的に縮減される。

主な特例制度

住民発議制度 住民主導でも合併の議論が進めることができるよう、有権者の50分の1以上の署名を持って、市町村長に対して合併協議会の設置の請求を行うことができる。

基調講演より



地方分権時代の市町村合併

まちづくりの主体は誰？

今までは、「まちづくりの主体は住民。」と言われながらも、やはり行政依存型となっていました。

しかし、最近では徐々にまちづくりに関する問題を住民が考え、解決してきています。まちづくりは、「住民が自らがやる。自ら決められる。」ことに意義があります。

新時代におけるまちづくりの市町村の役割は、住民サイドでできる事は、個人や地域で協力し合ってやっていく。

そして、ささいなこと(サービス)ではなく、住民にはできない高度なサービスを行政に求めていくようになるでしょう。

そこには当然、専門性や地方自治体として独自の政策を立案・実施・評価できる政策形成能力が必要になってきます。平成12年4月に地方分権一括法が施行され、地方分権が実施の段階に入り、今後地方自治体として自主的かつ総合的に実施しなければならぬ役割、仕事が増えてきます。

地方分権時代の市町村合併

講師 同志社大学法学部 真山 達志 教授

行政依存ではなく、住民と行政がお互い手を取り合って、それぞれの役割を果たしていくことが求められます。

市町村合併の論議

合併の論議の背景には、市町村を支えきれない国の事情もありますが、合併は、まちづくりの「目的」ではありません。あくまでもまちづくりの「手段」としての一選択肢と考えなければなりません。

合併は、これから先を見越したもので、「今いいから」ではなく「これからどうなん?」という地域への責任として、まずは、みんなで論議すべきです。

論議の場で、よく有りがちなのは、メリット・デメリット論に終始してしまうことです。これはあくまでも論議の参考で、具体的想定がないときちんとした論議はできません。

真のメリット

今、合併を検討する真のメリットは、みんなで論議できること。行政のサービスや経費について関心を持ち、実態の見直し

や再確認のきっかけになること。さらに、住民レベルで地域に対する期待を話し合うことができること。
これらは、結果を問わず、意義があることです。
ビジョン(将来像)のない合併は失敗のもと。
何の為に、それが有効なのか。そして、具体的には・・・地域の知恵と工夫でバランスの取れたビジョンを持ち、合理的根拠を示した論議が大切で、今その時期といえるでしょう。

地方分権一括法(地方分権の推進を図るための関係法律)とは、地方分権を推進するために、47本(法律全体の3分の1)の法律改正を一括形式でおこなうもの。

一般的メリット

住民の利便性が向上する。
サービスの高度化・多様化が実現する。
行財政の効率化が向上する。
(数が多くなれば単価が下がる) など

一般的デメリット

役所が遠くなって不便になる。
中心部と周辺部で格差が生じる恐れがある。
地名が消えてしまうことなどから地域に対する愛着が薄れる。 など

市町村合併シンポジウム

納得のいく ビジョンを考えましょう

パネリスト

- 敦賀市長 河瀬 一治
- 三方町長 千田千代和
- 美浜町長 山口治太郎
- 敦賀青年会議所理事長 西浦 茂
- 三方五湖青年会議所理事長 中島 勝男
- 国際交流はぎの会会長 天野寿美恵
- 同志社大学法学部教授 真山 達志

(敬称略)

パネリスト達の スタンス

パネルディスカッションより

河瀬市長

(人口6万8千人)

サービスの低下なくスリム化していく「行政改革」ともに行うべきものと考え、必要性は感じています。

しかし、住民の声を市政に、まちづくりに反映させることを重点的に行ってきた敦賀市としては、まず、住民に投げ掛け、さらに対話して声を聞き、検討・研究をし、住民からの盛り上がりが必要と考えています。

そして、美浜、三方両町とも十分な話し合いが必要です。しかし、現段階ではまだ温度差・時間差があるように思います。

千田町長

(人口1万人)

三方町は、縄文文化をまちづくりのビジョンとしてきました。そして、人間関係においては、住民の顔と顔が見えてくる行政規模がいいのではないかと考えています。

また、財政面だけで動くのには問題があり、人生を過ごす場として合併は果たしていいのか、住民の納得のいく合併を検討したいと思っています。

山口町長

(人口1万2千人)

美浜町としては、将来的には必要だと思っています。

しかし、国道一本に頼っている嶺南としては、市町村の格差是正が先決だと考えています。

人)という考え方もあるのではないでしょうか。

天野会長

合併については、やはり無関心。それが現状だと思います。住民にとっても大きな影響を受ける問題です。合併が必要な道なのか考えるときでしょう。

行政は住民に示し、住民が納得し話し合えるきめ細かさが必要だと思っています。

真山教授

合併には、緊急避難型合併(財政苦などに伴うもの)とビジョン型合併(選択肢の一つと考えるもの)とがあります。二州の場合は後者に当てはまるでしょう。

現実的なビジョンとして考える必要があるが、特に今困っているわけではないので、盛り上がりには欠けるのが実態でしょう。

今後のビジョン

天野会長

首長にリーダーシップを示して欲しい。

市としても、二州としても打合せ・研究の場を持つこと

西浦理事長

行政に様々な情報を提供してもらい、メリットある合併をみんなで考えていきたい。

山口町長

交通網の重要性を感じている。合併を前提とした要求をしていきたい。

合併は、1市2町(二州)がベストと考えるが問題は多い。

千田町長

今後真剣に呼び掛けをしたい。まちづくり事業を通して住民に投げ掛けをし、行政としても研究したい。

河瀬市長

合併以前から1市2町の付き合いがあり、例えば合併後にデメリットが生じたとしても十分解決可能だと考えている。



合併は、あくまでも住民全体の合意が得られなければいけないものだと思います。

西浦理事長

我々は勿論、次世代までも含めた大切な問題であり、みんなで考えていかなければいけないと強く感じています。ビジョンづくりのスタートのときと考えています。

中島理事長

二州にこだわらず、もっと情報公開をして住民が勉強をしなければいけないし、まだまだこれからだと思っています。また、若狭市(人口15万

まずは、住民に投げ掛け、研究を推し進めたい。

真山教授

この合併問題についても、住民主体とはいえ、首長のリーダーシップは必要です。

そして、まず検討会、研究会が住民サイドに必要ではないでしょうか。その中で議論が広がり、盛り上がりが見えてくるでしょう。

みなさんは、この市町村合併についてどのように感じましたか?様々な想い・考え方があってと思います。

今後、いろんな場所で議論する機会が増えてくると思います。

自分たちだけでなく、子どもや孫が、これからずっと住み続ける街です。どうしたらより良いまちづくりができるのでしょうか。

「合併」これもまた、まちづくりの手段の一つとして、「是か非か」みんなで納得のいくビジョンを考えていきましょう。

問合せ 広報広聴課

☎ 22・81112



これでは ビンが

リサイクル できない？



清掃センターでは、みなさんが出した資源ごみを、手でひとつひとつビンや缶などに選別しています。

ビンに中身が入ったままになっていたり腐って悪臭を放ち、ごみステーションやその周りが非常に臭います。

そして、ほとんどのビンはフタが付いたまま出されています。これがちょっと困ったところか大きな問題なのです。

ビンにフタや中身など材質の違うものが付いていると、これから先、リサイクル業者に引き取ってもらえなくなり埋立ごみとなってしまいます。

ビンはリサイクルされ、生まれ変わることが出来ます。

立派な資源であつて、ごみではないのです。

ビンを資源ごみ袋に入れる前に、ちょっと手間を掛けてくれませんか。みなさんの簡単な作業でビンは生き返るのです。



フタをとる

ドレッシング容器などはずれにくい中栓は、無理にはずさずそのままでのフタだけちぎってください。



中をすすぐ

洗っていない空きビンは中身が腐敗し、悪臭を放ちます。簡単な水洗いをお願いします。

一手間かければ
立派な資源！



手作業によるビンや缶の選別

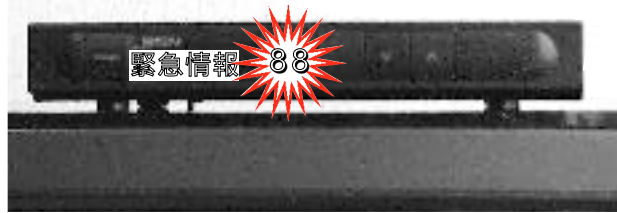
問合せ 清掃センター ☎ 21-1153

年末の清掃センターは、ごみの持ち込みで大変混みあいます。
粗大ごみなどを持ち込まれる場合は、12月21日(金)までをお願いします。

実施方法

ホームターミナルのブザーを鳴らし、ランプまたは、表示を点滅させながら、9チャンネルで機能試験中であることを文字と音声で放送します。

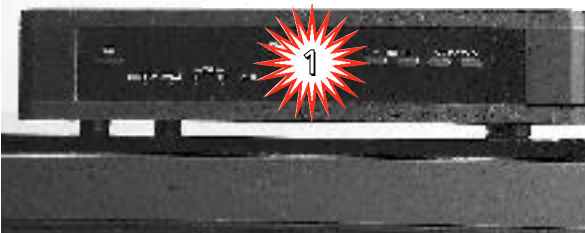
A型ターミナル(有料契約)の場合



ブザーが鳴り、「緊急情報」の文字とチャンネル表示の数字「88」が点滅します。

ホームターミナル前面にある3つのボタンのいずれかを押しとブザーおよびチャンネル表示の点滅が停止します。

M型ターミナル(有料契約)の場合



ブザーが鳴り、チャンネル表示の数字(直前に表示していたチャンネル番号)が点滅します。

ホームターミナル前面にあるボタンのいずれかを押しとブザーおよびチャンネル表示の点滅が停止します。

ホームターミナルの操作方法などは、RCN(行政チャンネル: 4ch)で、詳しくお知らせします。

10月30日(火)~31日(水)



B型ターミナルの場合



ブザーが鳴り、PLランプが点滅します。

ホームターミナル前面にある停止ボタンを押しとブザーが停止します。

PLランプの点滅は、市役所の信号を停止した段階で点灯が変わります。

市民みなさんのご協力をお願いします。
なお、機能試験終了後、防災ビデオを放映しますので、ぜひご覧ください。

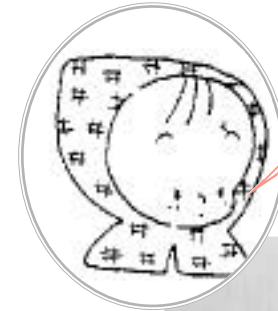
11月1日(木)の試験時間になっても、ホームターミナルが作動しなかったり、ボタンを押してもブザーが止まらなかったり、また、9ch映像や音声が出なかった場合は、市民防災課まで至急ご連絡ください。

問合せ 市民防災課 ☎ 22-8166

RCN9チャンネル(防災放送チャンネル)
ホームターミナルの

ブザーが鳴ります

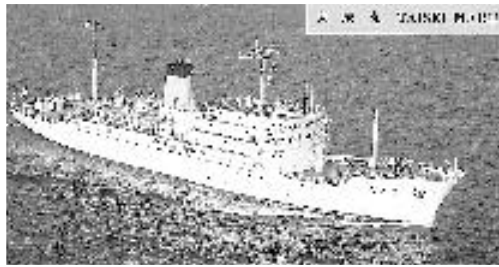
11月1日(木)
18時30分~35分は、
緊急告知放送の機能試験
を行います。



11月1日(木) 18時30分~35分、全市を対象に「緊急告知放送」の機能試験を行います。
ご家庭のホームターミナルのブザーが自動的に鳴り始めます。ご協力をお願いします。
敦賀市には、豪雨・豪雪・洪水・地震などの「自然災害」や「火災」、原子力施設に関する事故など「原子力災害」および「光化学スモッグ公害」に関する情報を、みなさんにいち早くお知らせするための「防災放送」があります。

「防災放送」には、次の3つの放送があります。
「緊急告知放送」
災害発生をターミナルのブザーや文字盤の点滅でお知らせします
「情報提供放送」
災害時の情報を文字でお知らせします
「防災啓発放送」
啓発用の防災ビデオなどを放映します
ただし、災害の状況(程度)に応じてその放送も異なります。

つるがポートフェア 2001



航海訓練所 練習船
「大成丸」
一般公開
9時30分～16時

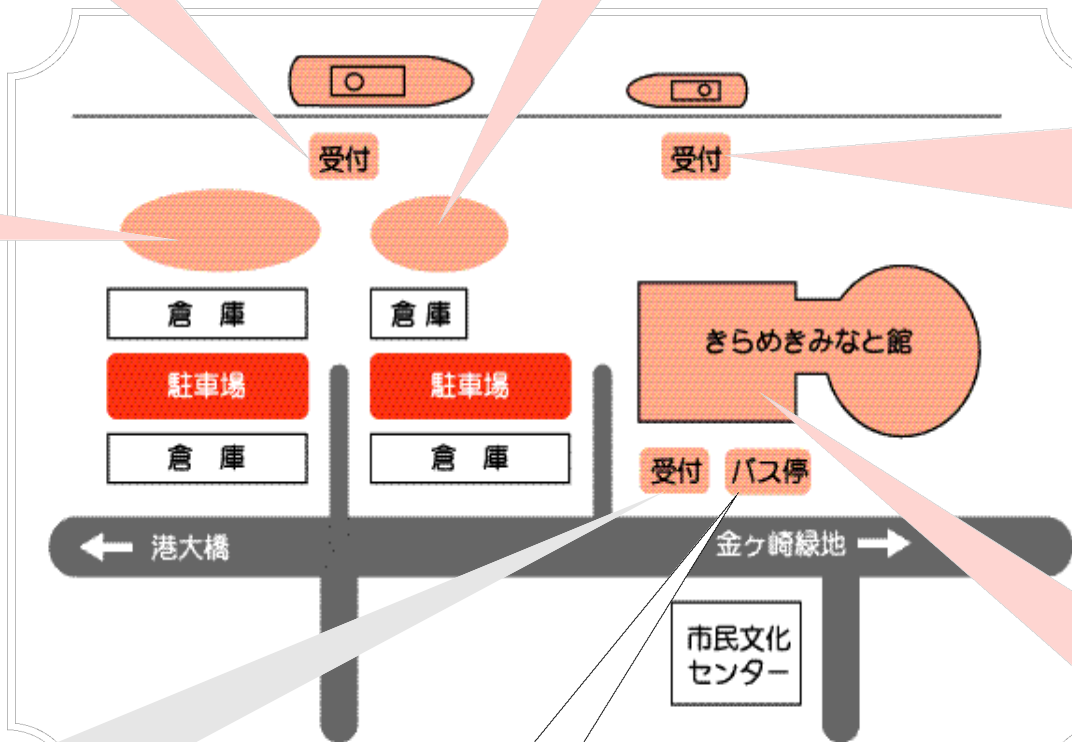
みんな みなと
皆で港で
フリーマーケット

調査監督船
「まつかぜ」
体験乗船

とき 10月20日(土)
21日(日)
10時～17時
ところ きらめきみなと館と
その周辺

こども広場

10時～16時
こども自動車
ふわふわランド
ゴリラマシーン など



9時30分より先着80人
(1回の定員20人)を受け
付けします。

- 1回目出港 10時～
- 2回目出港 11時10分～
- 3回目出港 13時～
- 4回目出港 14時10分～

10歳未満のお子さんには
保護者が、高齢者・身体障害
者などの方には介護人が同伴
してください。
荒天、海難事故発生の場合
は中止します。



観光物産フェア

- 物産コーナー・・・友好都市や近隣市町村などの特産品を販売します
- 展示コーナー
 - 敦賀市観光宣伝コーナー・・・敦賀の観光地や史跡・歴史などをパネルで紹介します
 - 電力コーナー・・・電力に対する理解をさらに深めてもらいます
 - 産業紹介コーナー・・・敦賀の産業製品を展示紹介します
- 飲食コーナー・・・ラーメン・寿司・特産品の飲食、越前そばの販売など
- イベントコーナー・・・鮮魚の公開セリ市

立石埼灯台見学会 参加者募集

ひと汗かいて若狭湾の眺望を楽しんでみませんか！
とき 10月21日(日) 13時10分
きらめきみなと館前受付テント集合
バスで立石へ(雨天中止)
内容 ハイキング(30分)と元灯台勤務、
酒井栄治郎氏の思い出話
募集人数 50人(参加費無料)
申込み 10月18日(木)までに電話で申し
込みください
問合せ・申込先
敦賀海上保安部航行援助センター
☎22-4179

シャトルバスを運行します

会場周辺は駐車場が少ないため、川崎・松栄岸壁
(旧フェリーターミナル前)に駐車場を設け、会場ま
でシャトルバスを運行します。ご利用ください。

問合せ つるがポートフェア実行委員会 ☎22-8129